

2010年6月8日
東日本旅客鉄道株式会社
株式会社鉄道会館

「TOKYO STATION CITY」リニューアル第二弾

2010年12月、東京駅改札内1階に、

「NorthCourt(ノースコート)」誕生！

東日本旅客鉄道株式会社(代表取締役社長 清野智)は、東京駅において「駅が都市を変える・都市が駅になる」というコンセプトのもと、「TOKYO STATION CITY」と命名して開発を進めており、本年3月28日にはサウスコートが開業して、お客さまにご好評を頂いております。そして、2010年12月、東京駅改札内1階「Dila 東京ダイニングコート」跡に、新たな商業ゾーン「NorthCourt(ノースコート)」が誕生いたします。

1. 開発主旨

JR 東日本グループは、「TOKYO STATION CITY」プロジェクトを推進しており、東京駅全体の価値向上を図っています。東京駅丸の内駅舎復原やグランルーフの開発、グラントウキョウ ノースタワーの2期開業、東北縦貫線の整備といったハード面の改良を今後行なってまいります。エキナカにおいては、消費の多様化といったソフト面の変化に対応してサウスコートの開業等を行なってまいりました。そして本年12月の東北新幹線新青森開業を控え、各地域との窓口を担う日本のセントラルステーションとして相応しい駅を目指し、エキナカ商業施設のリニューアルを行ないます。

そして今回、東京駅改札内1階「Dila 東京ダイニングコート」が、「TOKYO STATION CITY」のコンセプトの下、更なる発展を目指し、「NorthCourt」として生まれ変わります。

「ノースコート」全体概要

- ・所在地:東京都千代田区丸の内1-9-1 JR東京駅改札内一階
- ・開発面積:約1,200m²
- ・店舗面積:約1,000m²
- ・店舗数:16店舗(予定)
- ・店舗業種:レストランを中心とした飲食、および弁当等の食物販
- ・売上想定:年間約40億円
- ・開発運営:(株)鉄道会館

2. 店舗運営

運営は東京駅エキナカ商業施設「グランスタ」や周辺施設「黒塀横丁」や「キッチンストリート」などを運営する(株)鉄道会館(代表取締役社長 野崎哲夫)が行ないます。

3. ストアコンセプト:「日本の台所」

日本の食文化を「継承」し、さらにそれを「発展」させる場所を「日本の台所」と捉え、日本のセントラルステーションである東京駅のエキナカから、食文化の情報を発信します。この「日本の台所」からは、日本の伝統的な食を紹介するだけでなく、海外文化がアレンジされて日本に定着した食や、今まさに進化しつつある食など、過去・現在・未来の時代変化をキーワードに日本の食文化の、時の流れを表現し、ご提案します。

4. 展開内容

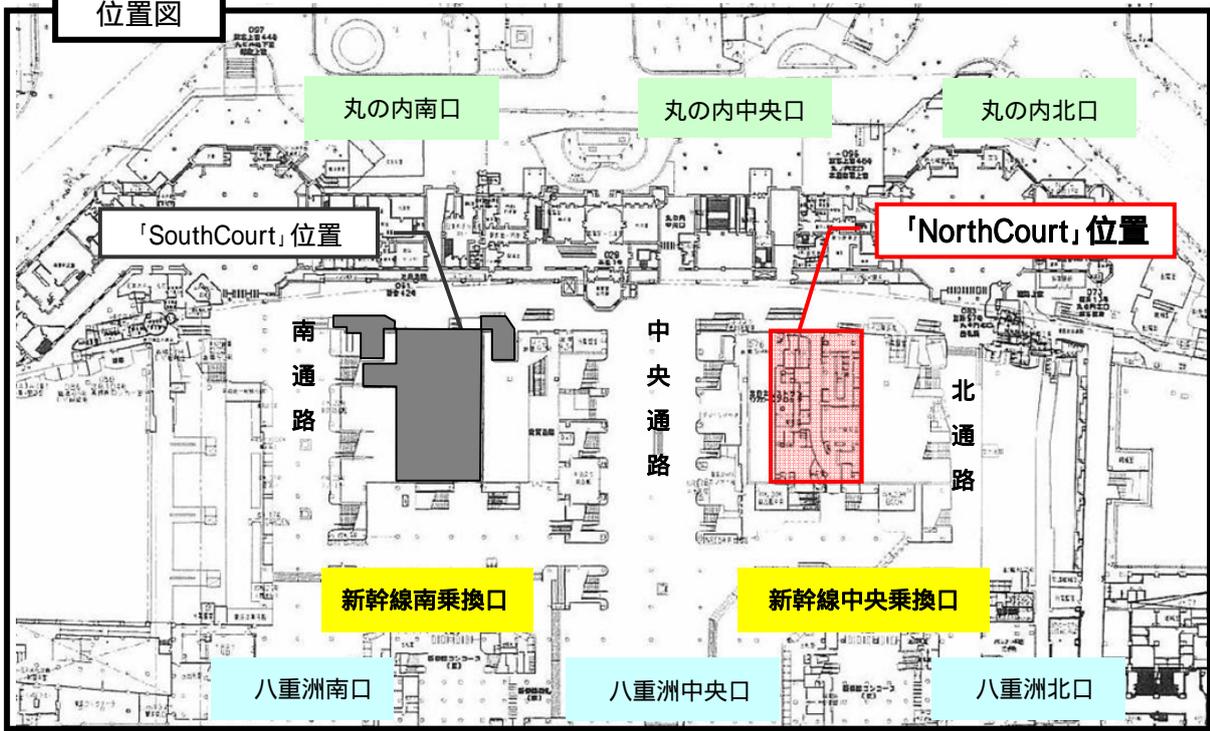
東京駅エキナカに相応しい和洋中それぞれの上質な料理を、心地よく楽しんで頂けるレストラン店舗がございます。

日本特有の「弁当」を専門的に取り扱うコーナーや、近隣就業者や行楽のお客さまに手軽に楽しんでいただけるスイーツ、食の楽しさや安全が感じられる食料雑貨店など、新幹線やご家庭へのお持ち帰りやその場でのご飲食もしていただける店舗がございます。

エキナカ立地の特性上、時間をかけずにご満足いただける料理をご提供致します。

お持ち帰り用の商品をすぐにお楽しみ頂ける他、ご休憩もいただけるフリースペースをご用意いたします。

位置図



ゾーン内(イメージ)



現在



改装後

(参考)

【株鉄道会館とは】

日本を代表する駅である東京駅の付加価値の向上を図るべく、東京駅とその周辺において「グランスタ」「黒塚横丁」「キッチンストリート」などの商業施設の運営やビルの賃貸管理・運営を通じて、JR東日本グループの「TOKYO STATION CITY」の具現化を図る、1952年9月に設立した子会社です。

東京駅構内及び周辺における商業施設の開発及び運営を主な事業としており、ショッピングセンター形態の施設を5施設及びエキナカ商業施設「グランスタ」を運営するとともに、不動産事業やビル管理業務を行なっています。

運営会社

- ・商号 株式会社鉄道会館
- ・設立 1952年9月
- ・本社 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 住友生命八重洲ビル7階
- ・代表取締役社長 野崎哲夫
- ・資本金 3億4千万円(JR東日本100%子会社)

【運営店舗概要】



キッチンストリート



黒塚横丁



北町ほろよい通り



キラピカ通り



GranAge (グランアージュ)



GranSta(グランスタ)



ステーションコンシェルジュ



クロークルーム